

令和8年
3月8日執行

奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会

●教育の未来をつなぐ
ICTを活用した質の高い学
びの提供や、不登校児童・
生徒への手厚い支援を実現
します。

●街の活気をつなぐ
コンパクトシティ計画を
推進し、自然と利便性が共
存する住み良い前沢をア
ピールします。

●安心・安全をつなぐ
自衛官の経験を活かし、災
害に強く、地域が一体とな
って支え合える防災体制を強化
します。

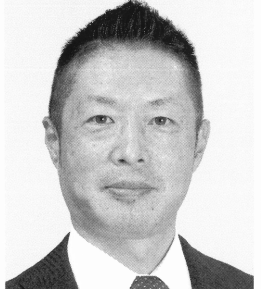
さらなる飛躍!! まちづくりに全力で 未来へつなぐ

- ① 教育支援の充実 ~次世代の笑顔をつなぐ~
 - ・活きた学びの提供: ICTを活用し、海外との交流授業や地元企業による出前授業を実施。
 - ・不登校支援の強化: 各学区に1つ、児童クラブ等を活用した「不登校児童対応施設」を設置。
 - ・部活動の地域移行: 指導者確保や施設利用料の減免など、諸課題をしっかりと支援。
- ② 活気ある街づくり ~地域の賑わいをつなぐ~
 - ・前沢の魅力をPR: 伝統産業、前沢牛などの食、豊かな自然を活かした体験型イベントで誘客を促進。
 - ・交通インフラの整備: 水沢江刺駅から主要地区を繋ぐアクセス改善と交通網の再整備。
 - ・コンパクトシティの推進: 前沢地域の「徒歩圏内で生活が完結する」強みを移住・定住促進に活かす。
- ③ 安心・安全な街づくり ~命と暮らしをつなぐ~
 - ・防災体制の強化: 避難道路の整備や、地域・学校・行政が連携した避難支援体制の構築。
 - ・消防団の適正化: 訓練の効率化や多様な団員構成など、自衛隊の経験を活かした組織づくり。
 - ・高齢者見守り: 避難困難世帯の把握と、孤立を防ぐ積極的な交流機会を創出。



詳しくは
コチラで!!
1978年(昭和53年)3月24日生まれ
(47歳)
平成8年県立水沢工業高校(機械科)卒業後、海上自衛隊に入隊。10年間、青森県むつ市にある大湊地方隊所属艦艇で機関科員として勤務。平成18年自動車整備士をしていた父の独立開業を機に帰郷。家業を手伝いながら整備士資格を取得し、現在はLaLa Autoオノデラ整備主任者として勤務。

主な役職 [現在]
●前沢中学校運営協議会副委員長
●前沢ロータリークラブ会長
●奥州市立前沢中学校女子バレーボール部外部コーチ
●(一社)岩手県バレーボール協会審判委員会委員
●岩手県小学生バレーボール連盟審判員(常任理事)
●(一社)岩手県自動車整備振興会本部教育委員長(兼胆江支部教育委員長)
●(一社)岩手県自動車整備振興会二種養成講習胆江分教場専任講師



小野寺まさる

獣医師として願いあるところへ直行

江刺病院の充実と 新医療センターの早期建設を

- 1世帯1万円の国保税引き下げ
- 農業機械更新に補助を
- 国民年金で入れる特養ホーム増床補聴器購入へ補助を
- 中学校まで学校給食費無償化
保育料無料へ
- 公共施設の女子トイレに
生理用品の配置

物価高で暮らしが大変という声にこたえ、中小の事業所への賃上げ支援金(329事業所・712人)の支給、すべての農家を対象とした支援などを実現。高校までの医療費窓口無料化や特養ホームの増床にがんばりました。引き続き、市政の場で働かせてください。

暮らしを支える財源はあります
財政調整基金84億円、国保基金14億円

憲法9条守る
戦争させない

【略歴】1957年、江刺稲瀬生まれ。水沢高、岩手大学農学部獣医学科卒業。江刺市農業共済組合家畜診療所勤務を経て、千葉獣医科を卒業。胆江民商工学生会長、胆江民主商工会会長、胆江民商工学生会長、市議会議員3期。



日本共産党 千葉あつし

ぶれずに やいとげます!

~市職員と進める市民のためのまちづくり~

この選挙、私は、「ヒト、モノ、カネ、時間」をかけないで闘います。ポスターも作成せず、選挙カーも走らせない、たった一人の俺流の闘いです。

市政運営は、豊富な知識と経験を有する市職員の皆さんと共に考え、課題を解決しながら進めます。議会では、予算を始め全ての議案の賛否には是々非々で臨むとともに、将来世代が安心して奥州市に住み続けられるよう安定した財政基盤の構築を目標に、市職員時代に培った知見を活かし市政を厳しくチェックします。

- ***** 実現したいこと *****
- 1 新野球場建設へ向け市民等の機運の醸成を図ります
 - 2 新医療センター建設は、一旦立ち止まり、改めて市民や関係者と協議します
 - 3 メイプル再生事業は、抜本的に見直します
 - 4 岩手競馬を盛り上げ、持続可能な経営に資するよう尽力します
 - 5 議員定数削減、政務活動費(年額144,000円)の廃止

* 私は、この任期中、政務活動費を受け取っていません
私は、この4年間、常にオール奥州の視点で山積する市政課題に向き合ってきました。この姿勢は、これからも変えません。奥州市により多くの「市民益」をもたらすよう全力で行動します。



あずま隆司

未来を汚さない

聞こえの良い未来・希望にだまされない。未来を奪う過度な開発や投資は要らない、身の丈に合った安心を護ります

周産期医療の復活に取り組みます

和歌山県有田市モデルを参考に周産期医療復活は可能だと考えます市民の皆さん、あきらめないでください。

病院事業の見直しに力を入れます

病院事業の赤字拡大は直近二年で約二倍と過去にない最悪状態です。この状態で新医療センター建設費用109億円は無謀な話。身の丈にあった規模と環境で進めるべきです。

農林業の活性化を進めます

有機農業(オーガニック)の技術進歩は凄まじいものがあります。農業担い手確保と自然環境維持の為に、これからは有機農業の時代です。林業は切って売らなくても、6次産業化を応援します。

結婚支援にもっと力を注ぎます

少子化を止める一番の方法は何といっても結婚支援です。地域おこし協力隊制度を活用した仲人制度・結婚を学ばせよう先生・都市部に目を向けた遠距離見合い移住婚活等に取り組みます。



佐藤まさのり

「農」の心、いのち支える市政へ

まごころ病院の充実 新医療センターの早期建設を

- 財政調整基金や国保基金など、160億円の基金の一部を使い、暮らしを応援
- 国民年金で入れる特養ホームの増床補聴器購入への補助
- 農業機械更新への補助
- 再生産可能な農産物価格の保障
- 胆沢文化創造センターの存続を

国保税 1世帯1万円引き下げ
子ども均等割は無料に
中学校まで学校給食費ゼロに

憲法9条守る
戦争させない

実現しました
●賃上げ支援金 329事業所
3712人に、1億9千万円を支給
●高校卒業まで医療費窓口無料に
●特養ホーム230床整備計画
●全ての農家対象に支援拡充

【略歴】1957年若柳生まれ、金ヶ崎高・岩手大学農学部卒。胆沢農協臨時勤務を経て、胆江民商顧問。胆沢町議2期、市議5期。



日本共産党 今野ひろみ

佐々木ゆみこは笑顔で頑張ります

教育
のびのび・いきいき
学べる環境を

労働
はたらく者が大切に
される社会に

人と地域がやさしく
「笑顔」でつながるまちに!!

福祉
寄り添い・助け
合える福祉社会に

医療
だれもが安心できる
医療の充実に向けて

女性
さらなる女性活躍の
実現に向けて

文化芸術
つなぐ・創り出す
文化の充実を

私は、JR水沢駅東西通路の橋上化
(エレベーター設置)を求めています



佐々木ゆみこ

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載原稿をそのまま写真製版によって印刷掲載したものです。)